



さつきが丘小だより

学校教育目標 **賢く 直く 遅しく**

学校ホームページURL <https://kanuma-school.ed.jp/e-satuki>



鹿沼市立さつきが丘小学校
〒322-0026
鹿沼市茂呂 1086-5
Tel 0289-65-0919
Fax 0289-64-4887
発行者 学校長

3学期が始まりました。どうぞよろしくお願いたします。

1月9日（火）の始業式では、「目指すは、笑顔あふれるさつきが丘小学校です。もっともっと素晴らしい学校です。もっともっと上を目指しましょう。」「そして、児童のみなさんや先生方にとって、よい1年だったと思えるように、さつきが丘小学校でよかったと思えるように、みんなで、全員で、頑張りましょう。」と話しました。さらに、特に6年生には「残り3か月で素晴らしい伝統をつくってほしい。素晴らしい伝統を残して卒業してほしい。」と話しました。

学校ではこれまでの取組を継続し、よいことは大いに褒め、改善すべきところについては子どもたちのためにきちんと指導していきます。ご理解とご協力をお願いいたします。

「令和5年度 鹿沼市立さつきが丘小学校 学校評価のまとめ」をお知らせします。

本校の教育目標「賢く 直く 遅しく」及び学校経営重点化構想に基づいて、1学期末に職員による学校評価を行い、2学期以降、次の点を重点的に取り組んでいます。

	重点目標及び目指す児童の姿	主な具体的な取組
賢く 知	目標 聴き合い、認め合いを大切にしながら学びを深める授業づくり 児童 自分も友達も大切にしながら、学び合い、理解を深めることのできる児童	自他の考えを大切にし、互いに認め合い、高め合いながら学びを深める授業づくり ・学年の発達段階に応じた表現力の育成を図るため、話し合うことの必然性を感じられる学習問題の設定、学習形態の工夫を行う。 ・自己肯定感を高める工夫や学級の雰囲気づくりに努める。
	目標 主体的に学習に取り組める児童の育成 児童 めあてを意識して、主体的に学習に取り組める児童	授業や家庭学習において、めあてを意識して主体的に学習に取り組める児童の育成 ・授業において、前時の振り返りや児童のつばやきなどを生かして、学習のめあてを立てる。家庭学習においても、学校でのめあての立て方を生かしながら、各自の理解度にあつためあてが立てられるように指導する。 ・学年での授業づくりでは、単元で押さえるべき内容について共通理解を図る。学年ごとの自主学習コーナーを作成する。
直く 徳	目標 児童一人一人の自己肯定感の育成～自分のことを大切にす～ 児童 自分の努力や成果を振り返り、自分自身の理解を深める児童、自分のことを「好き」と思える児童	自分の努力や成長を肯定的にとらえられる児童の育成 ・「いいとこととこファイル」に児童の頑張りやよさを記録していく。 ・授業中に限らず、「さん付け」ができるようにする。 ・啓発紙を発行する。また、保護者懇談において、言葉遣いや敬語、あいさつについて触れる。
	目標 積極的な児童指導～全職員が児童のよいところを認める～ 児童 安心して集団の中で過ごすことのできる児童	児童ひとりひとりのよさを見つけて褒める支援 ・授業、清掃、行事等での児童のよさを全職員で共有する。 ・職員室内のホワイトボード「ほめほめの森」に児童のよさを記した付箋を貼る。同時に、各教室の「ほめほめの木」のさらなる活性化を図る。
遅しく 体	目標 不登校の早期予防と早期対応の支援 児童 自他を大切にし、自信をもって笑顔で生活できる児童	自信をもって笑顔で生活できる児童の育成 ・児童理解を深めるための情報収集を継続して行う。SCやSSW、教育相談、Q Uテストを効果的に活用する。児童を多面的に捉え、適切に支援することで、児童が自信をもって生活できるようにする。 ・職員間で児童の「よさ」や「頑張り」を共有する等、児童のよさを生かした指導や支援の機会を増やす。
	目標 規範意識の高揚 児童 自分や周りのことを考え、自ら考えて行動できる児童	節度ある生活ができる児童の育成 ・各クラスや学年で目標を設定し、時間を守る意識を高められるようにする。 ・帰りの会等で、振り返りや評価の時間をとる。児童の自己肯定感を高めるためにも、できたこと（できるようになったこと）を重視する。 ・学校行事を中心に、各学級で時間を意識して行動することを指導する。

お知らせ この度、新型コロナウイルス感染症の5類移行後に感染症対策をしながら学校教育活動を継続していくため、卒業式及び入学式の内容や規模、出席者の見直しを行いました。東中学校区の4校では、令和5年度から、ご来賓として、各学校に設置された学校運営協議会委員の皆様並びにPTA本部役員の皆様にご出席していただく形で式を執り行うことといたしました。出席をお考えいただいていた皆様には、誠に申し訳ありませんが、何とぞご理解の程、よろしくお願申し上げます。

今後とも本校の教育活動充実のため、一層のご支援とご協力をお願いいたします。

目指す学校像『笑顔あふれるさつきが丘小学校』

令和5年度「保護者アンケート」「児童アンケート」「教職員評価」のまとめをお知らせします。

※ ①「よくあてはまる」、②「あてはまる」、③「あまりあてはまらない」、④「あてはまらない」
 ※ 数字はすべて%表示（小数第1位以下は切り捨て） ※同質問項目（上1学期 下2学期）

質問項目		①	②	③	④		
学校生活全般	児童①学校生活は楽しいです。	69	27	5	1		
	保護者①お子さんは、学校へ行くことを楽しみにしている。	68	26	4	2		
	保護者⑩教職員は保護者に対して相談しやすい雰囲気づくりに努め、連絡相談に対し速やかに対応している。	38	53	8	1		
	保護者⑭学校・学年便りや授業参観、学校ホームページなどを通して、学校の教育活動を分かりやすく伝えている。	35	55	9	1		
賢く	学びに向かう授業の実践	児童⑧授業で友達の意見をよく聞いて考えたり、友達の考えのよさに気づいたりできます。	54	37	8	1	
		児童⑨授業で自分の考えや意見を友達や先生に言っています。	55	36	7	1	
		児童⑭多くの先生に教えてもらおうと、授業が分かりやすく楽しく参加できます。	41	21	5	2	
		児童⑮多くの先生に教えてもらおうと、授業が分かりやすく楽しく参加できます。	36	34	22	8	
		保護者⑨学校は、すべての子どもが学びに向かえる授業の実践に努めている。	71	21	5	2	
		保護者⑫学校は、教科担任制を推進し、分かりやすく楽しい授業の実践に努めている。	69	24	5	2	
		教職員：聴き合い、認め合いを大切にしながら学びを深める授業づくり	21	70	8	1	
	教職員：教科担任制(専科教職員や学級担任間の交換授業)による専門性を活かした授業の実践	23	70	7	0		
	家庭学習	児童⑩家庭学習を毎日頑張っています。	9	88	3	0	
		保護者⑨お子さんは家庭学習（宿題・自主学習）に進んで取り組んでいる。	12	88	0	0	
		教職員：基礎・基本的な知識・技能の確実な習得、家庭学習の充実	14	69	7	10	
	直く	あいさつ・言葉遣い・自尊感情	児童②笑顔であいさつをしようとしています。	23	68	6	3
			児童⑤先生や友達、大人に対する言葉遣いに気をつけています。	53	32	11	4
			児童⑥自分にはいいところがあります。	49	30	15	6
保護者②お子さんは、家族や地域の人たちに進んで挨拶をしている。			18	47	28	7	
保護者⑤お子さんは、友達や大人に対して時と場に応じた言葉遣いをしている。			3	85	12	0	
保護者⑥お子さんは、自分のよさに気付いている。			12	79	9	0	
教職員：自己肯定感、自己有用感の育成			62	31	7	1	
おもいやり		児童③友道を大切にしています。	53	35	10	2	
		保護者③お子さんは、思いやりの心をもって、友達や周りの人に接している。	52	37	8	3	
		教職員：人権教育全体計画に沿った調和の取れた指導の充実	55	33	9	3	
		児童①先生は困っているときに、よく話を聞いたり、話し合ったりしてくれます。	42	43	11	5	
		児童⑫先生は学習やその他のことで頑張ったことを認めてくれます。	44	41	10	5	
		児童⑬先生は、友達を傷つける言葉や行いをしたときにきちんと叱ってくれます。	15	48	32	5	
		保護者⑪学校は、児童のよいところを認め、直すところをきちんと指導している。	13	59	24	4	
児童理解	児童④早寝早起きをして朝ご飯を食べてきます。	11	63	24	2		
	保護者④お子さんは、早寝、早起き、朝ご飯を心掛け、規則正しい生活を送っている。	12	85	3	0		
	児童⑦安全に気をつけて登下校しています。	18	73	9	0		
	保護者⑦お子さんは、安全に気をつけて登下校（一列歩行など）している。	77	20	2	1		
	保護者⑩学校は、安全管理に努めている。	78	19	2	1		
	教職員：安全指導の徹底と危機回避能力の育成	33	61	6	0		
	児童⑩先生は困っているときに、よく話を聞いたり、話し合ったりしてくれます。	3	94	3	0		
遅く	児童①先生は困っているときに、よく話を聞いたり、話し合ったりしてくれます。	15	85	0	0		
	児童⑫先生は学習やその他のことで頑張ったことを認めてくれます。	70	25	4	1		
	児童⑬先生は、友達を傷つける言葉や行いをしたときにきちんと叱ってくれます。	67	27	5	1		
	保護者⑪学校は、児童のよいところを認め、直すところをきちんと指導している。	72	24	3	2		
	教職員：児童理解の深化、基本的な生活習慣の育成	71	25	3	1		
	児童④早寝早起きをして朝ご飯を食べてきます。	74	19	3	3		
	保護者④お子さんは、早寝、早起き、朝ご飯を心掛け、規則正しい生活を送っている。	75	21	3	1		
遅く	児童⑦安全に気をつけて登下校しています。	29	65	5	1		
	保護者⑦お子さんは、安全に気をつけて登下校（一列歩行など）している。	26	62	12	0		
	保護者⑩学校は、安全管理に努めている。	24	70	6	0		
	教職員：安全指導の徹底と危機回避能力の育成	50	37	9	5		
	児童④早寝早起きをして朝ご飯を食べてきます。	46	38	11	4		
	保護者④お子さんは、早寝、早起き、朝ご飯を心掛け、規則正しい生活を送っている。	23	60	16	1		
	保護者⑩学校は、安全管理に努めている。	26	64	9	1		
遅く	児童④早寝早起きをして朝ご飯を食べてきます。	0	91	6	3		
	保護者④お子さんは、早寝、早起き、朝ご飯を心掛け、規則正しい生活を送っている。	12	70	18	0		
	保護者④お子さんは、早寝、早起き、朝ご飯を心掛け、規則正しい生活を送っている。	48	35	13	4		
遅く	児童④早寝早起きをして朝ご飯を食べてきます。	45	36	14	5		
	保護者④お子さんは、早寝、早起き、朝ご飯を心掛け、規則正しい生活を送っている。	30	50	18	2		

児童アンケートでは、肯定的な回答が増加した項目もありましたが、「あいさつ」「登下校」「家庭学習」など肯定的な回答が減少した項目も見られました。2学期末までに自分の判断基準がより厳しくなったこともその要因の1つであり、それは立派な成長であると理解しています。今後も自己肯定感・自尊感情の育成に尽力し、「自分にはいいところがあります」の肯定的回答をさらに増加させたいと考えます。

保護者アンケートでは、貴重なご意見をたくさん頂戴することができ、有難く思いました。文部科学省や鹿沼市教委等の方針に沿って、本校の児童の実態等を考慮しながら、新しいスタイルや相応しいスタイルの検討を重ねていきます。どの項目においても、学校での取組だけでは限界があります。保護者の皆様の深いご理解とご協力が不可欠です。お忙しいこととは存じますが、なにとぞ、よろしくお願いいたします。

目指す学校像『笑顔あふれるさつきが丘小学校』